

21年度決算と 政治姿勢について



小林喜美治議員

9月議会は足立市長就任後の議会であり、市長の所信と国の動向など地方の重要な課題などについて、政治姿勢を質問しました。

◇21年度決算について

【質問】平成21年度決算のおおまかな特徴と評価について、未収金や欠損処分についての監査委員の指摘と、実質公債費比率の状況について。

【代表監査委員】1年間を通じて予算執行、事務処理はおおむね適正であった。市税については大切な自主財源なので、公平性をはかる事業内容について確認した。

【部長】実質公債費比率は、今回17.5パーセントとなった。

◇過疎対策事業について

【質問】計画には医療費について23年度から中学3年生まで通院も入院も無料にすることについて一定の評価をしたい。保育料の第3子の無料化について、幼稚園もということだが、その予算措置は。

【市長】医療費無料化については来年度から確実に実施したい。保育料の第3子無料化の予算について、

幼稚園分は現行では200万円くらいと思っている。

◇子育て支援の課題について

【質問】病理・病後児の保育について、実施してほしいとの要望が強いが市としての見解は。また、幼児の予防接種について、必ず保護者が同伴しなくてはならないとのこと、制度改善はできないのか。

【市長】病後児保育について、近隣の状況などをみる中で、できるかどうか今後検討したい。幼児の予防接種については内部で検討させていただきたい。



予防接種の説明を受ける様子

活力ある 地域づくりのために



高橋正治議員

【質問】今後4年間市長として活躍するわけだが、その原点ともなる地域の産業振興について公約された。その中で農業の活性化が大切なカギを握っている。その点について具体的にどのような進めようと考えているか。

【市長】私の公約で農業振興を約束した。これからの農業を担う経営体の育成と支援で、農業基礎の整備であり、特性を生かした農政の育成である。この私どもの市では、おいしいコメを始め多くのものが生産されている。その農産物を都市部の食料加工業者や、消費者との連携、ネットワーク作りを進める。そして地域活力を引き出していくことだと思ふ。

【質問】各政策の実行にあたってはそれぞれ専門的ものとなるため、職員体制について考えていくべきだが。

【市長】今後あらゆる部門で進めていく職員体制が必要であると思う。これらについて検討していきたい。

【質問】米価下落はこの地域にとつて重要な課題である。関係機関に強く訴えるべきではないか。



過疎債は

地域自立の原資に



上松永林議員

【質問】①「過疎地域」の定義は。

②今年度の法人市民税の見込みは。

③市財政の状況は。④新幹線飯山駅舎のデザインの感想は。

【市長】①過疎地域自立促進特別措置法に該当したということ③実質公債費比率が18パーセントを切り減少傾向なのでうまくいっている④駅舎デザインはまちの風景に溶け込み圧迫感を与えない感じでよい。

【総務部長】②法人市民税は前年同期の1.5倍、今年度は約1億9000万円、超過税率の負担分は3000万円くらいの見込み。

◇超過課税分を企業活動支援策に

【質問】①過疎債は地域経済を強くするような事業に、集中的に投資すべきだ②21年度決算で実質4億5000万円の黒字になっていく状況で法人市民税の超過税率継続は説明しにくい③財政規律よりも、今は地域経済再生のため積極的な施策を打つべきだ④市が推薦した駅舎デザインは公共景観デザインマニュアルに違反している。

【市長】①③ひとつの事業で経済が強くなるということはない。健全



商店街アーケードの視察（糸魚川市）

財政を維持しつつ、過疎債でもまちづくりに大きな投資をする。

【総務部長】②繰越金を除けば8000万円の黒字に過ぎない。頼りになる自主財源をカットできない。

【建設水道部長】④今回の駅舎デザインは原案。要望は続けていく。

【質問】①経済の循環を考えた事業に過疎債を②超過税率を廃止できないなら実質減税部分を使って雇用等で企業を支援する施策を。

【市長】①民間と連携したソフト事業が必要②起業家や新事業を興す企業のための事業を計画する。

◇学習環境整備について

【質問】保健室にエアコンがある小学校は、小学校8校中1校、中学校2校中2校。安曇野市は全小中学校17校に設置されている。教育を受ける環境に格差があることは早急に改善が求められる。特に具合の悪い児童生徒が駆け込む保健室への設置は必要ではないか。

【教育長】必要度の高い保健室から順番に入れていきたい。

◇平和学習派遣事業について

【質問】3回目の「平和学習派遣事業」に中学生6人と先生2人を

学習環境整備の充実を



竹井政志議員

派遣したが、今後の課題は何か。

【教育長】高い評価をいただいているので来年度は参加者を増やし、日程にも余裕を持ちたい。

◇北高周辺環境整備について

【質問】飯山高校周辺主要道路整備事業・概算見込みとして、約9500万円とあるが、どのような整備事業か、整備の基本方針はどのようなものになっているか、地元住民への説明会あるいは要望を聞く場をいつ頃持つのか。

【部長】来年度から周辺道路の整備を行い、歩行者の安全確保を図る計画。10月24日に説明会の予定。

◇地元業者の活性化について

【質問】内需拡大としての「住宅リフォーム助成制度」を32都道府県158自治体で実施している。地元中小業者の工事確保とともに地域経済の活性化につながり、地域住民からも喜ばれている。飯山でも地元業者の活性化を図るためにもこの「住宅リフォーム制度」の創設を提案するがどうか。

【市長】他市の例があるということなので勉強させていただく。